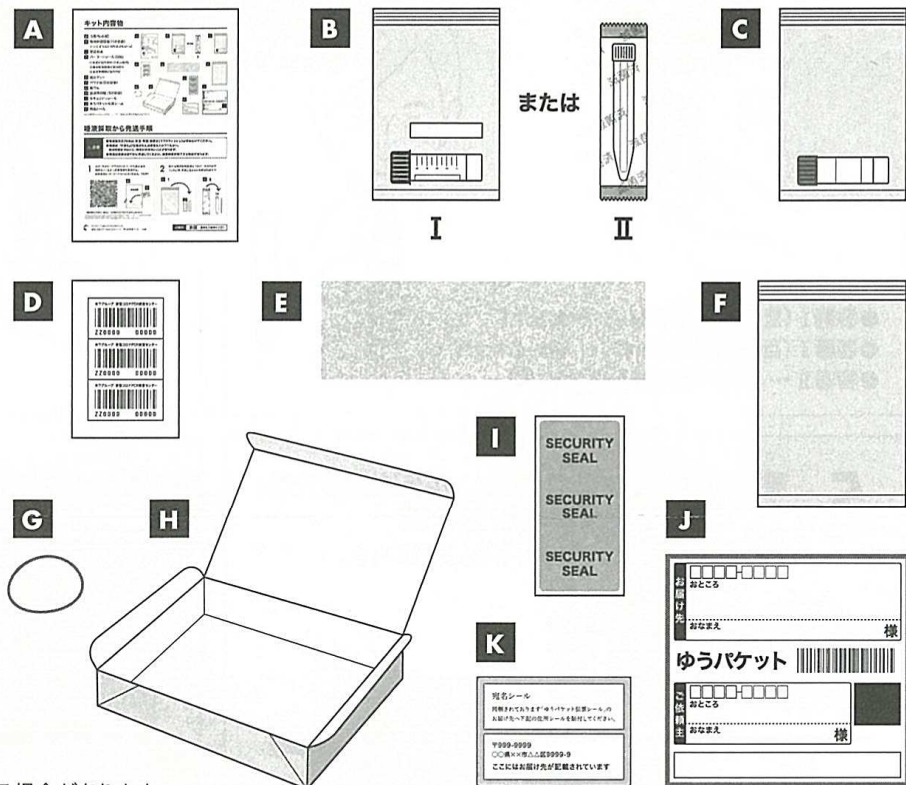


キット内容物

- A** ご案内(本紙)
- B** 唾液採取容器(1次容器)
※ I II どちらかの形状のもの一点
- C** 不活化液(液体が入った容器)
※ Bと間違えないようご注意ください。
- D** バーコードシール(3枚)
①本紙に貼り付け(ご本人控用)
②唾液採取容器に貼り付け
③返送専用箱に貼り付け
- E** 吸水マット
- F** パウチ袋(2次容器)
- G** 輪ゴム
- H** 返送専用箱(3次容器)
- I** セキュリティシール
- J** ゆうパケット伝票シール
- K** 宛名シール



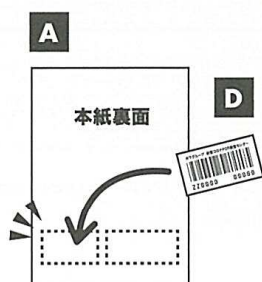
※各内容物のイラストはイメージです。実際とは異なる場合があります。

唾液採取から発送手順

⚠ 注意

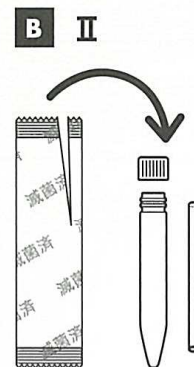
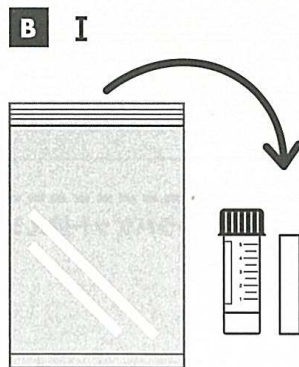
- 唾液採取前30分は、飲食・喫煙・歯磨き(マウスウォッシュ)は行わないでください。
- 唾液は、「手順3」に記載された必要量を入れてください。
唾液の量が少ないと、検査が出来ないことがあります。
- 唾液採取後は速やかに発送してください。検査精度が低下する場合があります。

- 1** スマートフォンで下記のQRコードを読み取り、専用フォームから必要事項を登録する。
本紙裏面にバーコードシールを1枚貼る。(控用)



※読み取りができない場合は、お手数ですが下記URLをご入力ください
<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScukzijLCFVaYBEHKyJfUWe9YzWrA5hUXThztS9wbPk-VVwQ/viewform>

- 2** 袋から唾液採取容器とストローを取り出す。
(これ以降、容器 I II ともに手順は同様です)



3 唾液採取容器の蓋を開け、ストローを使って唾液を採取。使用済みストローは破棄する。



※必要な唾液量

- 容器Ⅰ (目盛りがあるもの) … 1.5ml
- 容器Ⅰ (目盛りがないもの) … 底から1cm
- 容器Ⅱ … 容器の三角部分の3分の2

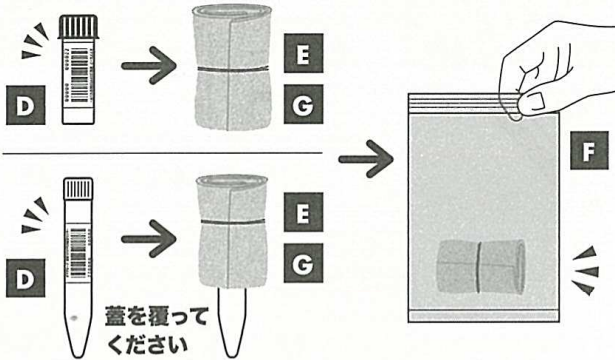
4 唾液採取容器に不活化液を入れ、蓋をしっかりと閉める。



不活化液はすべて入れる

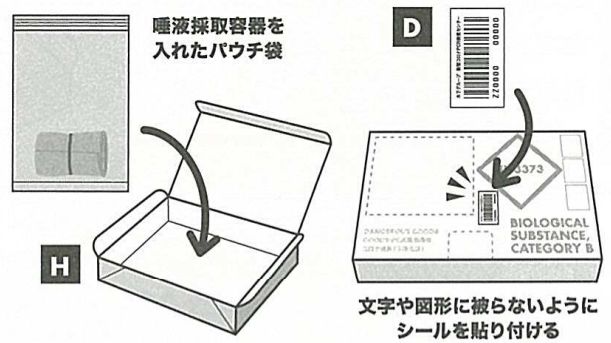
キュッ!

5 唾液採取容器にバーコードシールを1枚貼り付け、吸水マットを巻いて輪ゴムで留める。パウチ袋へ入れて、しっかりと口を閉める。



蓋を覆ってください

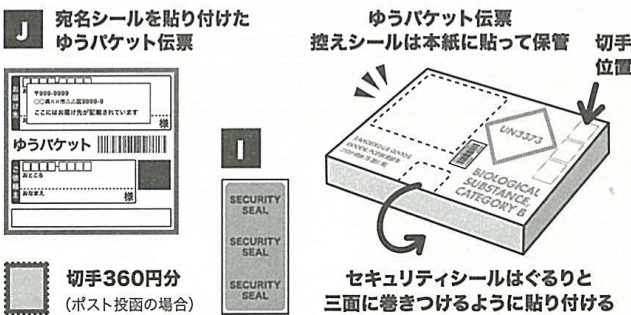
6 唾液採取容器を入れたパウチ袋を返送専用箱に入れる。箱のフタの余白に、バーコードシールを貼る。



唾液採取容器を入れたパウチ袋

文字や図形に被らないようにシールを貼り付ける

7 ゆうパケット伝票に宛名シールを貼り、箱に貼り付けて、控えシールは剥がす。セキュリティシールで封をして、ポストへ投函、または郵便局から発送。
※ゆうパケット送料360円をご負担いただけます。360円分の切手貼り付けでポストへの投函が可能です。



切手360円分 (ポスト投函の場合)

セキュリティシールはぐるりと三面に巻きつけるように貼り付ける

⚠ 箱に封をする前にもう一度確認

- バーコードシールの貼り忘れはないか
※1枚は本紙に貼って保管

- QRコードから必要事項を登録したか

- ゆうパケット伝票に記入漏れがないか

- ゆうパケット伝票の控えシールは剥がしたか
※本紙に貼って保管

※店舗や検査センター、クリニックへの検体の直接お持ち込みは、受け付けておりません。

バーコードシール貼り付け欄(控用)

ゆうパケット控えシール貼り付け欄